

【地域創造学専攻】入学試験問題

専門科目 地域社会学 (1枚のうち1枚目)

次の問題に答えてください。なお、解答は指定の用紙を使用してください。

【基礎】

問題1 以下の6つの用語のうちから4つを選択し、その意味を説明してください。
解答の順番は問いませんが、選択した()の番号を文頭に明記してください。

- (1) 混住地域
- (2) 中心と周縁
- (3) 大都市制度
- (4) 同郷会
- (5) 地域高齢化
- (6) コミュニティ・ユニオン

【専門】

問題2 地域社会計画の策定に市民が参加するための方法や課題について、
具体例をあげつつ論じてください。

【地域創造学専攻】入学試験問題

専門科目 スポーツ社会学 (1枚のうち1枚目)

次の問題に答えてください。なお、解答は指定の用紙を使用してください。

【基礎】

問題1 次の用語について説明しなさい。

(1) スポーツの社会的機能

(2) 学校運動部

【専門】

問題2 ジャーナリズムにおけるスポーツの影響について、具体的な事例を示して説明しなさい。

【地域創造学専攻】入学試験問題

専門科目 スポーツ経営学 (1枚のうち 1枚目)

次の問題に答えてください。なお、解答は指定の用紙を使用してください。

【基礎】

問題1：運動者行動を阻害する抵抗条件を示した上で、それらの抵抗条件を改善するための条件整備の方法について、体育・スポーツ事業の観点から説明しなさい。

【専門】

問題2：地域スポーツ経営をめぐる現代的な課題を示した上で、スポーツ教室からクラブへ発展させるためのプロセスについて説明しなさい。

【地域創造学専攻】入学試験問題

専門科目 環境教育 (1枚のうち 1枚目)

次の問題に答えてください。なお、解答は指定の用紙を使用してください。

【基礎】

問題1 以下に挙げる用語のうち、2つを選択して説明しなさい。

解答の順番は問いませんが、選択した () の番号を文頭に明記ください。

- (1) 生物多様性ホットスポットと、その国際的な課題について
- (2) 日本の森林の代表的な機能と、その階層性について
- (3) 森林に関わる都道府県による独自課税の規模と、その使途について
- (4) 森林吸収量の算定方式案であるグロスネット方式とネットネット方式について

【専門】

問題2 ミレニアム生態系評価での生物多様性の損失の直接的要因を4つ列挙しなさい。

同時に、その直接的要因と間接的な要因との関係性について述べなさい。

図や表を用いても構いません。

【地域創造学専攻】入学試験問題

専門科目 人文地理学B

次の問題に答えてください。なお、解答は指定の用紙を使用してください。

【基礎】

問題1 以下のA～Eのうち、2つ選択して答えなさい。

※選択した問のアルファベットを、解答の先頭に明記すること。解答用紙への記入の際には、2つの解答の間を1行空けて、表面から2問続けて記入（表面の記入欄が不足したら裏面に記入を続ける）。

A： 扱う地域のスケールの違いや重ね合わせへの注目と留意の必要性について、あなた自身の研究課題を例に用いながら説明しなさい。

B： フードシステム論の概念を説明し、地理学的な視点や手法とこの論とを融合させることで得られる考察上のメリットを指摘しなさい。

C： 「チューネンの孤立国」は、過去に提示された農業立地分析の視点であり、条件が多々制限された仮想国モデルではあるが、今日の食料供給や農業地域形成の理解にも有益な示唆を発信している。それはどのような切り口や指摘か、説明しなさい。

D： 地域による多様さ・違いは、自然的条件や人文的条件、社会・経済的背景、歴史的経緯などが相互に関係して生み出される。このような現象について、何か食品を一つ取り上げて具体的に例示しなさい。

E： 身近な生活文化を（文化）地理学の視点や手法から理解しようと試みると、どのような特徴やメリットがあるか、また留意を要する面は何か、説明しなさい。

【専門】

問題2 地域にみられる食文化も、「人と自然と社会との共生」の産物のひとつである。次ページ以降に示した図表は、宮崎県域における伝統的魚介類食の地域的展開の考察結果の一部である。あわせて参考資料として、この研究の実施概要と、現在の宮崎県地図・日向国藩領分布図とを掲載した。以下の2点について、提示した図表も例に用いながら説明しなさい。

- ・この研究のように、地域における食材利用の状況、食行動・文化に注目することを通じて地域性を見出す意義は何か。
- ・このような調査や考察を進める際に留意すべき点としてどのようなことが挙げられるか。

<出典>

中村周作（2009）『宮崎だれやみ論 酒と肴の文化地理』鉱脈社、12・42-70ページ。

出題のため、一部図表、本文中の情報を統合、編集して掲載。

<地図引用>

『高等地図帳』二宮書店、59ページ。

【地域創造学専攻】入学試験問題

専門科目 社会福祉学特論 (1枚のうち 1枚目)

次の問題に答えてください。なお、解答は指定の用紙を使用してください。

【基礎】

問題1 1946年にGHQにより日本政府へ提出された「社会救済に関する覚書」(SCAPIN775号)の特徴（覚書に基づいて成立した法律を含む）について整理しなさい。

【専門】

問題2 次の語句の内容及び関連する事柄について簡単に説明しなさい。

- (1) 社会診断（書名）
- (2) 選別主義的給付
- (3) 生江孝之(ナマエ タカヨ 1867-1957)
- (4) 第3セクター

【地域創造学専攻】入学試験問題

専門科目 社会保障論 (1 枚のうち 1 枚目)

次の問題に答えてください。なお、解答は指定の用紙を使用してください。

【基礎】

問題1 社会保障制度は、その国のその時々の経済事情によって様々な影響を受け、変化する。また、国民経済も社会保障から様々な影響を受ける。
このことを踏まえて、社会保障と国民経済との関係について述べなさい。

【専門】

問題2 介護サービスの利用と提供の仕組みは、それぞれの国によって多様な形態をとって制度化されている。日本では保険の仕組みを用いた介護保険制度として2000年4月から実施されている。日本の介護保険制度を特徴づけているのは、独特な方式で「要介護認定」を行い、利用者と利用量を決定している点にある。この「要介護認定」の概要を説明し、その意義と問題点について述べなさい。

【地域創造学専攻】入学試験問題

専門科目 公共社会学特論 (1枚のうち1枚目)

次の問題に答えてください。なお、解答は指定の用紙を使用してください。

【基礎】

問題1 以下にあげる用語のうち、2つを選んで説明してください。解答用紙には、選択した番号を文頭に記入してください。

- (1) アクティベーション
- (2) 福祉レジーム論
- (3) ベヴァリッジ報告
- (4) コミュニタリアニズム
- (5) 市民権

【専門】

問題2 社会的排除と包摶の概念について簡潔に説明したうえで、現代社会における社会的排除の状況を記述し、社会的包摶を進めるためにはどのようなことが必要であるのか、あなたの考えを述べてください。